



Better Life with Community

地域社会の人々により充実した生活を

目次

1

P.01 ごあいさつ／連結決算の概況

2

P.05 業績ハイライト

3

P.07 環境・リサイクル

4

P.09 特集

5

P.10 自社オリジナルブランド商品

6

P.11 店舗案内／沿革

7

P.13 会社概要／株式データ

8

P.14 株主還元方針



Instagram公式



株式会社ベルク
@belc.jp



ベルク採用
@belc_saiyo



代表取締役社長 原島 一誠

Better Life with Community

地域社会の人々に
より充実した生活を

ベルクは「Better Life with Community」を
CI コンセプトに、生鮮食品を中心に
地域密着型のストアづくりに
取り組んでまいります。



平素は格別のご高配を賜り、誠に有難うございます。

ここに当社第63期（2022年2月期）の決算報告をお届けし、
事業成長を目指す取り組みの状況とその成果についてご説明させて
いただきます。

II 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にある中、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待されます。しかしながら、感染症が内外経済を下振れさせるリスクに十分な注意が必要であり、また、金融資本市場の変動影響等、先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による生活様式の変化や個人消費の低下が依然として続く中、原油価格の高騰による輸送コストの増大や原材料価格の値上げによる食料品の調達価格の上昇等、厳しい状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、スーパーマーケットとして地域社会の人々により充実した生活を提供すべく、「Better Quality & Lower Price」を掲げ、おいしく鮮度の良い商品の販売、価格訴求及びお客さまに支持され信頼される店舗づくりを推進いたしました。

その結果、お客さま皆様のおかげで、当連結会計年度の経営成績は、増収・増益を達成することができました。

■ 販売政策について

販売政策におきましては、各種感染拡大の防止策を講じながら通常営業を継続し、商品供給に努め、地域のライフラインとしての役割を果たしてまいりました。2021年4月にはベルクカード会員様200万人突破を記念し、豪華賞品が当たる大型のキャンペーンや、SNSを用いた商品の紹介等を行い、お客さまの来店動機を高めてまいりました。ネットスーパー「ベルクお届けパック」、お客さまのレジ待ちを解消しスマートなお買い物ができるサービス「スマベルク」は導入店舗を順次拡大し、利便性向上を図ってまいりました。

■ 商品政策について

商品政策におきましては、商品に特化したイメージチラシを作成することにより、こだわり商品の訴求を行い、また、自社ブランド「くらしにベルク kurabelc (クラベルク)」の取扱いを拡大し、毎日の暮らしにうれしい商品をお求めやすい価格にて順次発売いたしました。



常に効率化に向けた改善を行ってまいります

■ 当社最大の特長

店舗運営におきましては、当社最大の特長である標準化された企業体制を基盤にLSP（作業割当システム）の定着化、適正な人員配置、省力器具の活用による効率的なチェーンオペレーションを推進いたしました。

■ 店舗投資について

店舗投資におきましては、2021年7月に埼玉県戸田市に「戸田氷川町店」、10月に群馬県太田市に「フォルテ太田店」、11月に神奈川県相模原市に「相模原宮下本町店」、2022年1月に埼玉県飯能市に「飯能阿須店」の4店舗を新規出店いたしました。また、競争力の強化及び標準化の推進のため、既存店7店舗の改装を実施し、惣菜及び簡便商品の拡充、快適なお買い物空間を提供するための設備の更新を行いました。なお、2021年3月に埼玉県幸手市の「幸手南店」を閉店し、2022年2月末現在の店舗数は126店舗となりました。



商品の鮮度品質には自信があります

■ 自社物流センターについて

物流体制におきましては、自社物流の強みを活かし、商品を産地やメーカーから大量一括調達することにより配送効率を高め、商品の価格強化、品質の安定化を目指しました。また、店舗作業に合わせた配送体制の見直しを引き続き行い、店舗運営の効率化に取り組みました。

■ 連結子会社について

一方、連結子会社である「株式会社ホームデリカ」では、2022年1月に最先端の機械やラインを導入した新第一工場の稼働をスタートさせました。今後は第二工場と共に、より一層おいしい商品の供給体制を構築し、店舗の効率化を図ってまいります。また、「株式会社ジョイテック」は、備品、消耗品及び販売用資材等の供給と開発、また、店舗の清掃業務等、当社グループのサービス業務の強化に取り組みました。



おいしいお水の無料サービス

■ お客さまにやさしいお店づくり

ベルクの各店舗では、お客さまの健康な食生活をサポートする安全で身体にやさしい良水オアシスというお水の無料サービスをしています。

また、お買い上げいただいた商品をご自宅まで配送する、お買物宅配サービス「ベルクイック」を全店で展開。一部店舗においては、店頭「宅配ロッカー」を設置し、便利で快適なお店づくりを行っています。

■ 社会貢献活動

普段のお買い物に不自由されているお客さまの課題を解決することも、私たちの社会的責任のひとつ。ベルクでは、高齢者等に対する買物支援、見守り支援を行うことを目的とした移動スーパーが毎週2回、お客さまのご自宅一軒一軒を回り、ベルクの安心・安全な商品をお届けしております。

また、埼玉県内の新型コロナの自宅療養者へ、配食サービスを行う自治体に対する商品供給を行いました。



ベルクの商品をより手軽にお客さまの元へ

■ 増収・増益を達成

これらの結果、当連結会計年度における経営成績は、営業収益（売上高及び営業収入）が300,268百万円（前年比105.6%）、営業利益が13,072百万円（前年比109.6%）、経常利益が13,885百万円（前年比109.5%）、親会社株主に帰属する当期純利益が9,187百万円（前年比104.1%）となりました。

■ 次期の見通し

第64期（2023年2月期）通期における当社グループの業績見通しは、営業収益（売上高及び営業収入）296,166百万円^{（注）}、営業利益13,193百万円^{（注）}、経常利益13,223百万円（前年比95.2%）、親会社株主に帰属する当期純利益8,850百万円（前年比96.3%）と想定しております。

（注）第64期（2023年2月期）の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準29号）等を適用するため、営業収益及び営業利益予想は当該会計基準等を適用した金額となっておりますが、比較対象となる会計処理方法が異なるため、前年比は記載しておりません。



様々な不便に対応してまいります

■ 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは中長期の経営戦略として、標準化した店舗フォーマットでの計画的出店を行い、新たな商圈開発に取り組むとともに、あわせて、既存店の改装等による店舗活性化や店舗状況に合わせた諸施策を実施し、一層のドミナント化とお客さまに支持される店舗展開を行います。

また、高収益の企業体質を維持、継続していくために、効率経営によりさらなるローコストオペレーションに取り組んでまいります。



統一化された店内

業績ハイライト



▶ 営業収益

3,002億円

前年比

5.6%増



▶ 経常利益

138億円

前年比

9.5%増



▶ 総資産

1,532億円

前年比

12.2%増



▶ 純資産

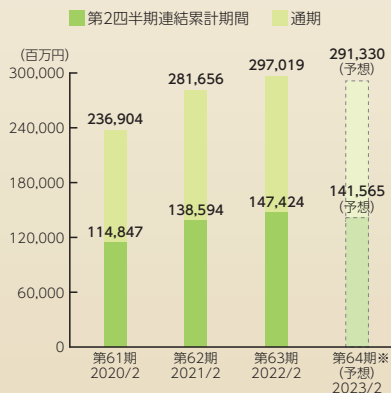
836億円

前年比

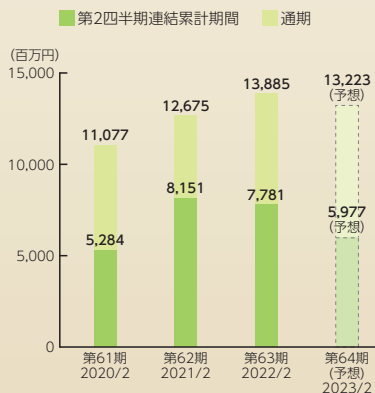
9.7%増



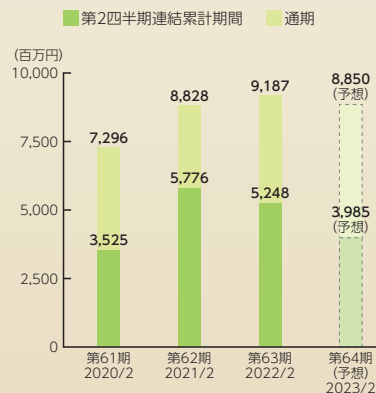
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



※2023年2月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準29号)等を適用するため、売上高予想は当該会計基準等を適用した金額となっております。

創業以来のベルク売上高・店舗数の推移

■ 売上高
● 店舗数

2009年2月

東京証券取引所
市場第一部銘柄に指定



2015年2月

埼玉県鶴ヶ島市に
本社を新設・移転



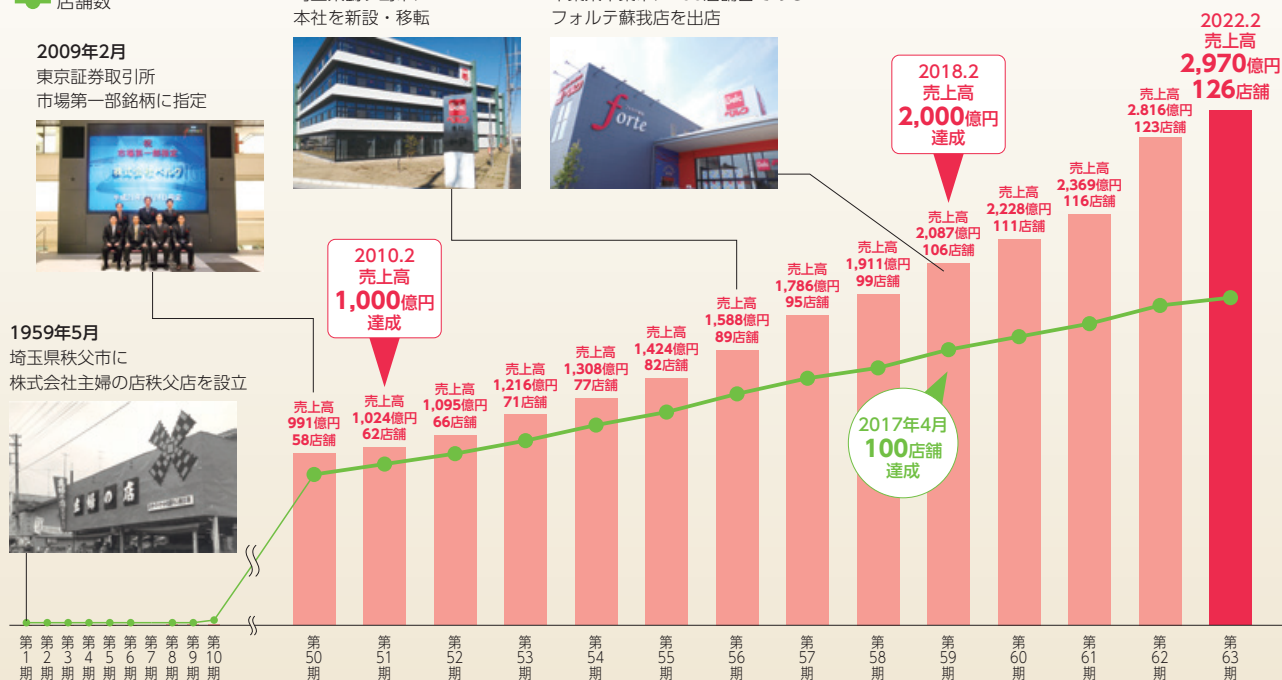
2017年4月

千葉県千葉市に100店舗目である
フォルテ蘇我店を出店

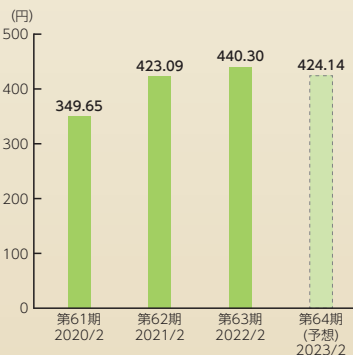


1959年5月

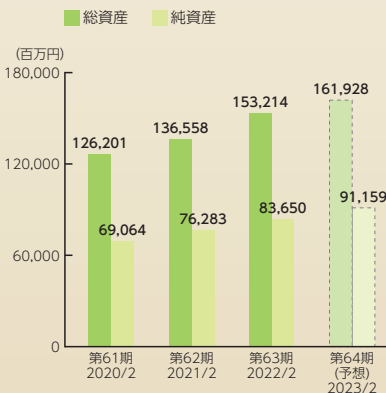
埼玉県秩父市に
株式会社主婦の店秩父店を設立



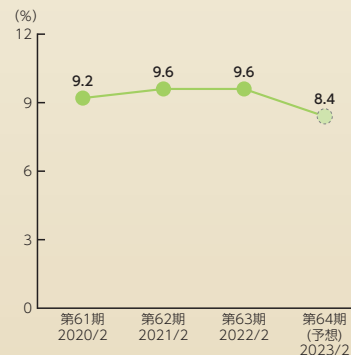
1株当たり当期純利益



総資産／純資産



ROA (総資産経常利益率)



環境・リサイクル

SDGs達成に向けたリサイクル活動



環境活動に対する考え方

ベルクは「Better Life with Community（地域社会の人々により充実した生活を）」を経営理念に、様々な環境問題にも積極的に取り組み、お客さまに、また地球環境にとっても、快適で便利なやさしい店舗づくりに努めてまいります。

ベルクは全従業員が、身近なことから着実に、そして確実に実践することにより、私たちの活動が地域のお客さま一人ひとりのご理解・ご支援を賜ることで、より大きなやさしい環境づくりに役立ちたいと願っています。



リサイクル活動(店頭回収)

「ご家庭から出される資源を再利用することで、新しい資源とする」。ベルクでは資源の有効活用を通じ、環境保全を推進します。各店舗にリサイクルステーションを設置し、資源の店頭回収を実施し、地域のお客さまにご協力をお願いしています。

回収した各品目はベルクリサイクルセンターを活用したり、食品トレーの一部はトレーメーカーにて原料として再利用する「循環型リサイクル」を行っています。

 牛乳パック 382トン	 アルミ缶 1,033トン	 スチール缶 412トン
 ペットボトル 2,454トン	 空きビン 3,604トン	 食品トレー 110トン

回収品目

ごみを減らす取り組み

ベルクでは、生ごみを微生物の力で水と炭酸ガスに分解する設備の導入を一部店舗で導入いたしました。今後は他店舗でも導入し、地球にやさしい店舗運営を進めてまいります。



リサイクル活動(店舗での回収)

ベルクでは、店舗の営業の中で発生するゴミの分別・リサイクルに取り組んでいます。

店舗にて発生する様々なゴミは、細かく分別することによって、新しい資源として再活用できます。ダンボールは新しいダンボールへ、紙ゴミは再生紙などへリサイクルしています。

また、貴重な食料資源を有効に活用するために、「食料資源のリサイクル」にも取り組んでいます。分別した食品残渣、食用廃油なども、専門業者にて肥料化や飼料化などを行っています。この肥料や飼料が新たな食料資源を生み出しています。また、一部店舗では、専門業者にて生ゴミからバイオガスを生み出す取り組みを行っています。このガスは製鉄所に燃料ガスとして供給され、化石燃料の使用削減に貢献しています。

ベルクは食品を扱う企業として、販売から廃棄にいたるまで、責任を持って取り組んでまいります。

回収品目



専門業者にリサイクルを依頼

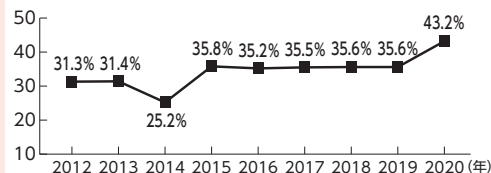


回収した食品廃棄物を発酵・分解



肥料や飼料へと生まれ変わります

食品リサイクル率の推移



食育活動

食育出前授業

ベルクでは「食」の大切さや楽しさを子どもたちに伝え、「身体」と「心」の健康づくりを行ってほしい想いから、食育活動を継続して推進しております。



オンライン店内見学

ベルクのことをより知ってもらうために、インターネットを利用して、子どもたちにオンラインでの店内見学も行っております。



HD新第一工場

再始動

2022年1月より、ホームデリカ新第一工場が稼働いたしました。最先端の機械やラインを構えながら、お米の炊飯技術に力を入れ、品質にこだわりを持っておいしさを追求しています。



また、工場内には無人の実証実験店舗「ベルクラボ」を構えております。お客さまの便利を追求すべく、場所にとらわれることのない、飽くなき挑戦を行っております。



自社オリジナルブランド商品



くらしにベルク kurabelc

ベルクでは日々変化するお客さまのニーズに対応するため、オリジナルブランド商品（くらしにベルク-kurabelc-）の拡充に力を注いでおります。

おすすめ新商品紹介



のむヨーグルト



パスタソース



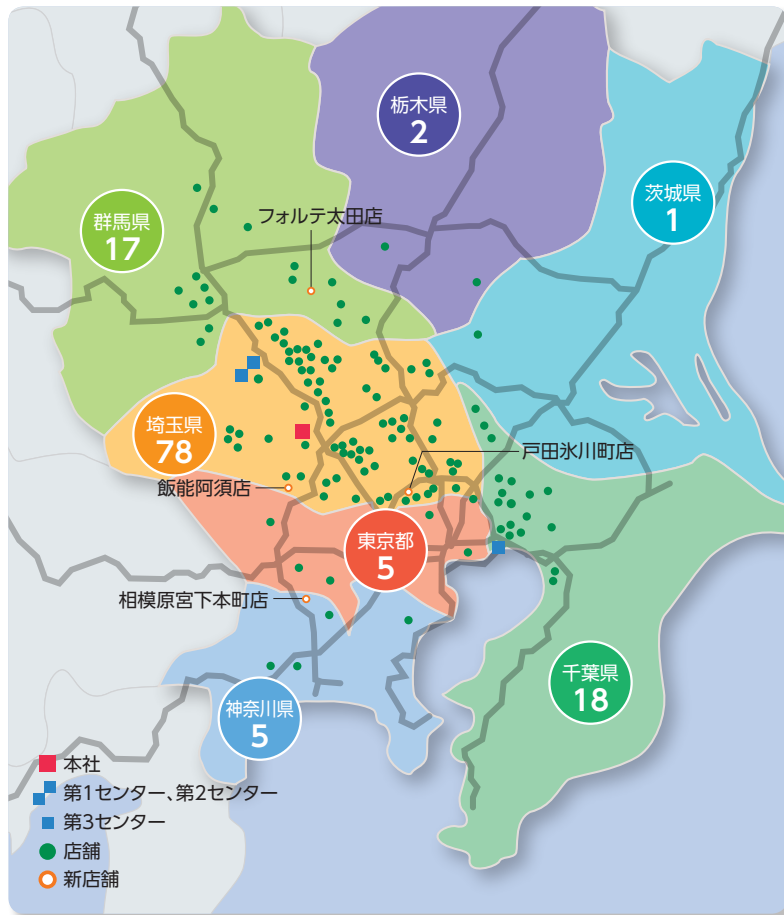
※価格は実際の販売価格と異なる場合がございます。

2022年1月にはくらしにベルクのランキングを公開いたしました。店舗へお立ち寄りの際はぜひお試しください。

店舗案内／沿革



2022年2月28日現在



県別店舗数

2022年2月28日現在

埼玉県	78 店舗
千葉県	18 店舗
群馬県	17 店舗
東京都	5 店舗

神奈川県	5 店舗
栃木県	2 店舗
茨城県	1 店舗
合計	126 店舗

■ 新店舗



戸田氷川町店



フォルテ太田店





相模原宮下本町店



飯能阿須店



沿革

1959年 5 月	埼玉県秩父市に株式会社主婦の店秩父店を設立
1959年 6 月	埼玉県秩父市に宮側店出店（第1号店）
1983年 3 月	営業地域の拡大等に対応し、商号を株式会社主婦の店ベルクに変更
1990年11月	埼玉県熊谷市に日配センター開設
1991年11月	埼玉県熊谷市に生鮮センター開設
1992年 3 月	企業イメージの向上のため商号を株式会社ベルクに変更
1992年 6 月	埼玉県熊谷市にグロスサリーセンター開設
1994年 6 月	日本証券業協会に株式を店頭登録
1994年 7 月	埼玉県寄居町に惣菜センター開設
1996年 2 月	埼玉県寄居町に本部事務所新設、移転
1998年 3 月	株式会社ホームデリカ（100%出資、現・連結子会社）を設立
1999年 1 月	埼玉県熊谷市の日配センター、生鮮センター、グロスサリーセンターを統合して、埼玉県寄居町に物流センター開設
2003年 6 月	株式会社ジョイテック（100%出資、現・連結子会社）を設立
2004年 2 月	埼玉県寄居町にリサイクルセンターを開設
2004年12月	株式会社ジャスダック証券取引所に株式を上場
2006年 7 月	イオン株式会社と業務・資本提携
2007年 4 月	50店舗達成
2008年 2 月	東京証券取引所市場第二部に株式上場
2009年 2 月	東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
2014年 5 月	埼玉県美里町にチルドセンターを開設
2015年 2 月	埼玉県鶴ヶ島市に本社を新設・移転
2016年 1 月	埼玉県寄居町にトレーニングセンターを開設
2017年 4 月	千葉県千葉市にフォルテ蘇我店出店（100店舗目）
2018年 2 月	年間売上高2,000億円達成
2019年 5 月	創業60周年を迎える
2021年 2 月	年間売上高2,500億円達成
2022年 1 月	埼玉県寄居町にホームデリカ新第一工場を開設

会社概要／株式データ



2022年2月28日現在

2022年2月28日現在

▶ 会社概要

社 名	株式会社ベルク
代 表 者	代表取締役社長 原島 一誠
本社所在地	埼玉県鶴ヶ島市脚折1646番
資 本 金	3,912,657千円
従 業 員 数	連結／8,460名(正社員2,361名 パートタイマー(8h換算)6,099名) 単体／8,130名(正社員2,316名 パートタイマー(8h換算)5,814名)
事 業 内 容	食品スーパーマーケット・チェーン経営
連結子会社	●株式会社ホームデリカ 本社・第一工場 埼玉県大里郡寄居町大字用土5449-1 第二工場 埼玉県児玉郡美里町大字猪俣1026 ●株式会社ジョイテック 本社 埼玉県鶴ヶ島市脚折1646番

2022年5月26日現在

▶ 役員

取締役会長 原島 保	取 締 役 松下 香織
代表取締役社長 原島 一誠	取 締 役 井澤 京子
専務取締役 上田 英雄	取 締 役 梅國 智子
専務取締役 原島 陽一郎	取 締 役 齊藤 修一
常務取締役 中村 光宏	取 締 役 大西 千晶
常務取締役 大杉 佳弘	常勤監査役 杉村 茂
取 締 役 上田 寛治	監 査 役 徳永 眞澄
取 締 役 原田 裕幸	監 査 役 野村 文雄
取 締 役 久木 邦彦	

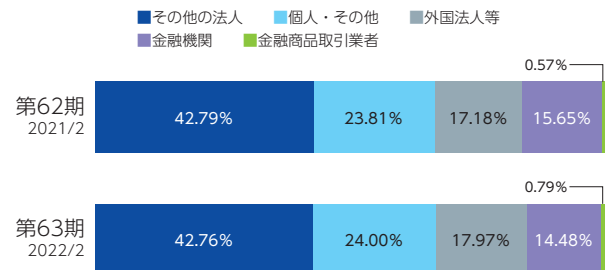
▶ 株式の状況

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式の総数	20,867,800株
株 主 数	8,238名

▶ 大株主

株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
イオン株式会社	3,131,000	15.00
株式会社IH	1,864,400	8.93
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND(PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO) (常任代理人株式会社三菱UFJ銀行)	1,624,545	7.78
株式会社TH	1,401,400	6.72
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	1,207,100	5.78
有限会社ヘイセイカンパニー	1,083,000	5.19
株式会社しまむら	877,900	4.21
株式会社武蔵野銀行	677,200	3.25
ベルク社員持株会	609,113	2.92
原島 保	499,020	2.39

▶ 所有者別株式数比率



株主還元方針



株主還元方針

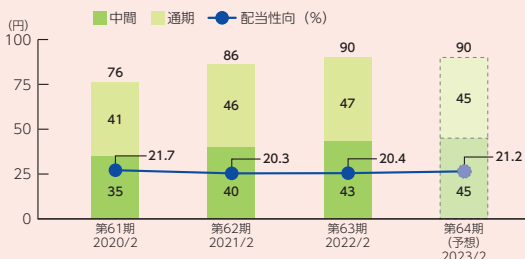
当社は、株主に対する利益還元につきましては、経営の最重要課題のひとつとして位置付けており、安定配当の継続を基本方針としております。あわせて、財務体質の強化と業容の拡大に備え、また店舗の新設及び改装等の設備投資や有利子負債の圧縮等に活用するための内部留保の充実等も勘案して決定する方針であります。

これにより、企業競争力の強化に取り組み、企業価値の増大を通じ、株主の皆様への利益還元の充実を図ってまいります。

当連結会計年度におきましては、中間配当として普通配当1株当たり43円、期末配当として普通配当47円の配当を実施いたしました。これにより、年間配当金は1株当たり90円となり、配当性向は20.4%になります。

また、次期の配当金は、1株当たり中間配当45円、期末配当45円の年間90円を予定しております。

▶ 配当金実施推移



株主優待制度

株主の皆様への日頃のご支援、ご協力への感謝のしるしとして、毎年2月末日現在の株主名簿に記載された株主様に対し、株主優待制度を実施しております。

1. 対象者及び対象基準

株主優待のご案内 (贈呈基準及び内容)				
所有株式数	水溫熟成 魚沼産コシヒカリ	当社商品券	JCB ギフトカード	
100株以上の株主様	2kg	または 1千円 (千円券×1枚)	または 1千円 (千円券×1枚)	
500株以上の株主様	3kg	または 2千円 (千円券×2枚)	または 2千円 (千円券×2枚)	
1,000株以上の株主様	5kg	または 3千円 (千円券×3枚)	または 3千円 (千円券×3枚)	
3,000株以上の株主様	8kg	または 4千円 (千円券×4枚)	または 4千円 (千円券×4枚)	
5,000株以上の株主様	10kg	または 5千円 (千円券×5枚)	または 5千円 (千円券×5枚)	

2. 贈呈の時期及び方法

5月に郵送される株主優待のご案内の中から、左記3品のいずれかをご選択いただき、ご希望のものを年1回6月下旬頃、お送りいたします。

(「株主様ご優待申込書」のご返送がない場合は、「JCBギフトカード」をお送りいたします。)

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月中
基準日	
期末配当金	2月末日
中間配当金	8月31日
株主名簿管理人	
特別口座の	三菱UFJ信託銀行株式会社
口座管理機関	

【ご注意】

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

店舗・チラシ情報やIR情報など、当社最新の情報をご確認いただけます。ぜひご覧ください。



<https://www.belc.jp/>

最新の決算情報は
こちらから



企業・IR情報ページ
QRコード

ベルクアプリのご案内

いつものお買い物も、もっと楽しく便利に♪
ポイントがたまる、チラシもみられる♪

- ①お手元のスマートフォンでアプリを検索
- ②QRコードを読み込む、もしくは、ベルクHPよりアプリのご案内ページへ
- ③アプリをダウンロード



アプリダウンロード
QRコード

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



株式会社 ベルク

〒350-2282 埼玉県鶴ヶ島市脚折1646番
TEL. 049-287-0111 お問い合わせ先：業務サポート部



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。